



よみましよう

たくやさんは、^{ずこう}図工の^{じかん}時間に ^{うご}うでが動く ロボッ
トを ^{つく}作りました。

^{なんど}何度も ^{つく}作り直し、^{なお}ようやく ^{おも}思い^{どお}通りに ^{うご}動くよう
になりました。

^{せんせい}先生に「よく ^{くふう}工夫したね。」とほめられると、た
くやさんは ^{えがお}笑顔で ^{さくひん}作品を ^み見つめました。

^{いっぽう}一方、ゆうきさんのロボットは ^{なんど}うでが何度も ^{はず}外
れてしまいました。

ゆうきさんは「もう ^{すこ}少しだったのに。」とくちび
るをかみました。

① たくやさんは、どんな きもち ですか？

[]

② ゆうきさんは、どんな きもち ですか？

[]





よみましよう

さくらさんは、^{こくご}国語の^{じかん}時間に クラスの みんなの
^{まえ}前で ^{さくぶん}作文を ^よ読みました。

^{いえ}家で ^{なんど}何度も ^{れんしゅう}練習していたので、^{さいご}最後まで まちが
^よえずに 読むことができました。

^よ読み^お終えた さくらさんは、^{ちい}小さく ^{いき}息を はき、^{かた}肩の
^{ちから}力を ^ぬぬきました。

^{つぎ}次に ^{はつぴょう}発表する あおいさんは、^{さくぶん}作文の ^{かみ}紙を ^も持つ ^て手
^{すこ}が 少し ふるえて いました。

^{じぶん}自分の ^{ばん}番が ^{ちか}近づくと、^{なんど}何度も ^{しんこきゅう}深呼吸を していま
した。

① さくらさんは、どんな きもち ですか？

[]

② あおいさんは、どんな きもち ですか？

[]





よみましよう

あさ あめ
朝から 雨が ふっていました。

そうたさんは、休み時間に 友だちと サッカーを
する 約束を していました。

しかし、雨で 校庭が 使えなくなり、「楽しみにし
ていたのにな。」と 肩を 落としました。

一方、みおさんは 昨日 買ってもらった 新しい か
さを さして 学校に 行きました。学校に 着くと
「やっと 使えた！」と、かさを たたみながら
笑顔になりました。

① そうたさんは、どんな きもち ですか？

[]

② みおさんは、どんな きもち ですか？

[]





よみましよう

きょう 今日、クラスに てんこうせい 転校生の なつきさんが やって 来
ました。

なつきさんは、みんなの まえ 前で じこしょうかい 自己紹介を しました。

し 知らない人 ひと ばかりの きょうしつ 教室で、「とも 友だちができる
かな。」と かんが 考え、うつむいていました。

せき となりの 席に なった れなさんは、はなし 「どんな話が
できるかな。やす じかん 休み時間に さそってみよう。」と、
め 目を かがやかせていました。

① なつきさんは、どんな きもち ですか？

[]

② れなさんは、どんな きもち ですか？

[]





よみましよう

ずこう じかん
図工の時間に、りくさんは 絵の具で 絵を かいて
いました。

ふで と
筆を取ろうとしたとき、うっかり バケツを たお
し、となりの あやさんの 絵を ぬらして しまいま
した。

りくさんは「せっかく かいた 絵を ぬらして、ご
めんね。」と 何度も あやまりました。

あやさんは、時間を かけて かいた 絵の 色が にじ
んでいくのを見て、「がんばって かいたのに
…。」と、目に 涙を うかべました。

① りくさんは、どんな きもち ですか？

[]

② あやさんは、どんな きもち ですか？

[]





よ み ま し ょ う

たいいく じかん 体育の時間、みなとさんは にかて ばこ 苦手だった とび箱の
れんしゅう つづ 練習を 続けていました。

きょう はじ よんだん 今日、初めて 四段を とぶことができました。

みなとさんは、れんしゅう つづ ごだん ちょうせん 「練習を 続ければ、五段にも 挑戦
できそうだ。」と、おね は 胸を張りました。

み それを見ていた こうきさんは まえ さんだん 「前は 三段でも お
まいにち れんしゅう ずかしそうだったのに 毎日 練習して いたんだ
ね。」と、おも はくしゅ 思わず 拍手を しました。

① みなとさんは、どんな きもち ですか？

[]

② こうきさんは、どんな きもち ですか？

[]





よみましよう

図書室で、しおりさんはたくさんの本の教室へ
運ぼうとしていました。

本が重くて困っていると、けいたさんが「半分
持つよ。」と声をかけてくれました。

教室に着くと、しおりさんは「一人では運べな
かったよ。本当にありがとう。」と、けいたさん
に何度もお礼を言いました。

けいたさんは顔を赤くして「そんなにお礼を言
わなくてもいいよ。」と目をそらしました。

① しおりさんは、どんな きもち ですか？

[]

② けいたさんは、どんな きもち ですか？

[]





よみましよう

理科の時間、教室で育てていたチョウがさなぎ
からかえっているのを見つめました。

はるとさんは「昨日まではさなぎだったのに、もうチョウになっている！」と、目を大きく見開きました。

一方、りなさんはチョウの羽をジッと見つめていました。

「どうやって、さなぎの中で羽ができたんだろう。図かんで調べてみたいな。」と、観察ノートを開きました。

① はるとさんは、どんな きもち ですか？

[]

② りなさんは、どんな きもち ですか？

[]





よみましよう

きょう がっこう おんがくかい
今日は、学校の音楽会でした。

れんしゅう がっしょう ぶじ
クラスのみんなで練習してきた合唱も、無事に
お
終わりました。

あつ れんしゅう
ゆいさんは「もうみんなで集まって練習するこ
ともないんだね。」とつぶやき、しばらく舞台
み
を見つめていました。

きゃくせき がっしょう き うたごえ
客席で合唱を聞いていたなおさんは、歌声がき
かさ ばめん おも だ
れいに重なった場面を思い出して、「みんなの
うた き むね
歌を聞いて、胸がいっぱいになったよ。」と言っ
てくれました。

① ゆいさんは、どんなきもちですか？

[]

② なおさんは、どんなきもちですか？

[]





よみましよう

クラスで ^{がっきゅうしんぶん} 学級新聞を ^{つく} 作ることに なりました。

りおさんは ^{しんぶん} 新聞に ^{きじ} のせる ^{かんが} 記事を ^{かんが} 考えました。

「^{がっこうぎょうじ} 学校行事のことも ^か 書きたいし、^{とも} クラスの 友だち
のことも ^{しょうかい} 紹介したいな。どっちにしよう…。」と、

^{ふた} 二つの案を ^{あん} 見比べていました。

たくまさんは「^え ぼくは ^{とくい} 絵を ^{かく} かくのが ^{とくい} 得意だから、
^{みだ} 見出しや ^{つく} イラストを ^い 作ろう！」と言いました。

そして、さっそく ^{いろ} 色と ^{いろ} 色えんぴつを ^{ようい} 用意し、
^{むちゅう} 夢中になって ^{はじ} イラストを ^{はじ} かき始めました。

① りおさんは、どんな きもち ですか？

[]

② たくまさんは、どんな きもち ですか？

[]

